

## 取扱説明書

型番:THACAM3D



保証期間: 12ヶ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

## サポートのご案内

## ■ 修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要に対応をさせていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付いただけます)

ご質問が多い内容については、Q&Aページを記載している場合がございます。また新しいマニュアルを公開している場合がございます(PCサイトのみ)

<http://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&Aページに記載している場合がございます。

<http://www.thanko.jp/support/qa.html>

## ■メールでのお問い合わせ

お客様の御名前、商品名、お問い合わせ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡ください(マイクロソフト、Yahoo、携帯メールアドレスでは返信ができない場合があります)

support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

## サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月~金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

## ●仕様

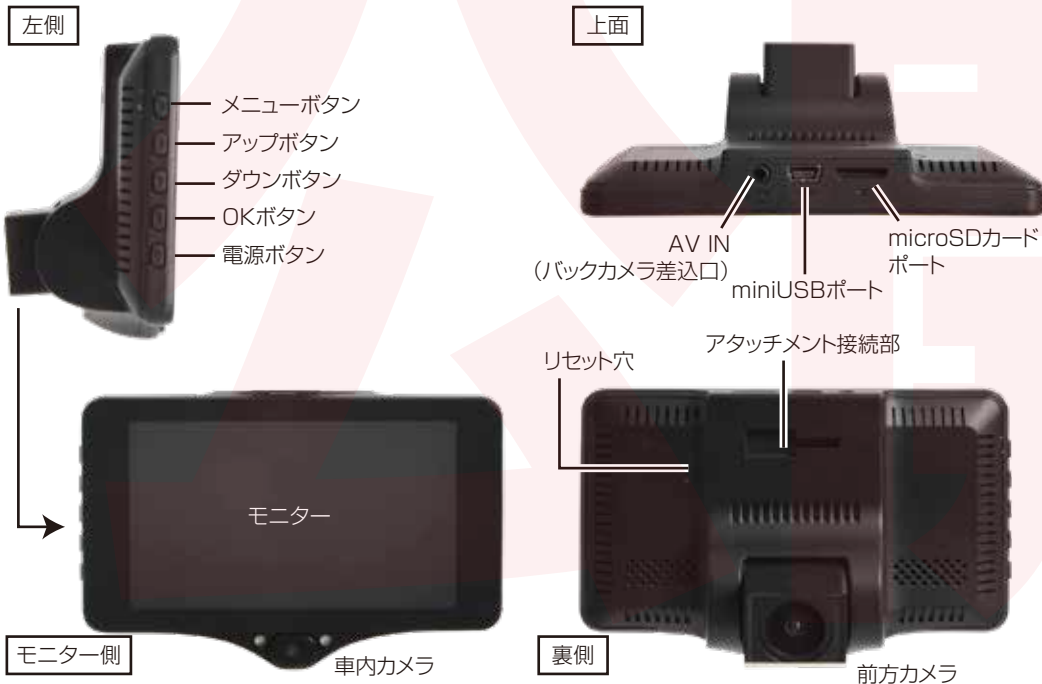
サイズ	幅110×高さ74×奥行40(mm)
重さ	86g
付属品	本体、バックカメラ(600cm)、シガーケーブル、(340cm) 吸盤アタッチメント、粘着シール、ネジ(2本)、日本語説明書
電源	12-24V対応、シガーソケットより給電、バッテリー内蔵
バッテリー容量	500mAh
液晶サイズ	3.9インチ
視野角	前方:140度 車内:120度 バック:90度
記録メディア	microSDカード(~128GB Class10推奨)
記録ファイルの解像度	前方カメラ:1920×1080/1280×720/640×480 30fps 形式:MOV 車内カメラ:1280×720 30fps 形式:MOV バックカメラ:640×480 25fps 形式:AVI
静止画撮影(データ解像度)	前方カメラ:640×480/1280×720/1920×1088/2048×1600/2592×2016 3456×2480/3648×2800/4032×3040 形式:JPG 車内・バックカメラ:640×480 形式:JPG
撮影時間	128GBのmicroSDカード使用 1080HD:約7時間半 720P:約9時間半 VGA:約10時間
画素数	約200万画素(前方)約90万画素(車内) 約30万画素(バック)
コーデック	H264
マイク	内蔵
スピーカー	内蔵
Gセンサー	内蔵
防水	バックカメラのみ
パッケージサイズ	幅192×高さ70×奥行100(mm)
パッケージ重量	407g

## ●セット内容



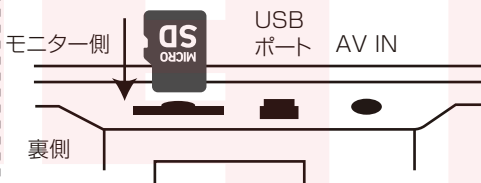
- ①本体 ②吸盤アタッチメント  
③バックカメラ(600cm)  
④シガーケーブル(340cm)  
⑤粘着シール ⑥ネジ2本

## ●モニター各部説明



## ●microSDカードのセット

カード印刷面が裏側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。



カードを抜く時は、カードを爪先で押し込むと、カードが出てきますので、掴んで抜いて下さい。

**カードの着脱は必ず電源OFFに行ってください。**

microSDカードは32GB以上、Class 10を推奨します( SDHC規格・SDXC規格(128GBまで)のカードに対応しています)

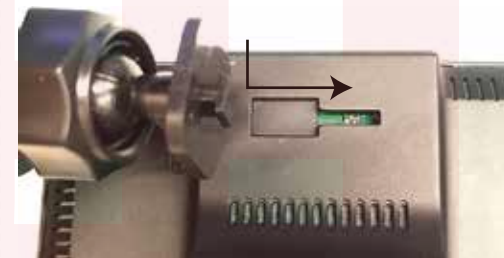
容量の少ないmicroSDカードを使用した場合、短時間の録画しかできません。またロックされたファイルが増える事でループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合がございます。

※Windows PCでmicroSDカードをフォーマットしないでください。本体で初期化してください。

exFATにPCでフォーマットすると、ドラレコで認識できなくなります。※市販のmicroSDカードがexFATフォーマットの場合など、本製品で認識できませんので、PCでNTFSにフォーマットしてから、本製品でmicroSDカード書式: microSD カードを初期化してからご利用ください。

## ●モニター取り付け方法

- ①吸盤についている保護フィルターを外します。  
②本体裏側にある溝(アタッチメント接続部)に吸盤アタッチメントを差し込み、右にスライドさせて固定します。



- ③吸盤のレバーを下ろし、吸盤をフロントガラスにおしあてて、レバーを上げると固定されます。



## ● ケーブル・バックカメラの接続

①ドライブレコーダー本体上部にある AV IN にバックカメラの端子を差し込みます。



②バックカメラを付属のネジ、もしくはシールを使って固定します。設置場所の汚れなどをふき取り、両面テープでカメラを取りつけます。(ネジの場合は車体に穴があきますのでご注意ください)



③画面を確認し、台座部分をペンチ(別売)や手などで曲げて角度を調整して下さい。

バックカメラは鏡面で映り(撮影データも鏡面のままです)台座を下にした場合は天地が逆となります。

④バックカメラの赤いケーブルはリバーシ信号のコネクタに接続して下さい。接続方法は各車のマニュアル等をご確認下さい。(取り付けに関してはサポート外になります)

赤のケーブルを接続する事により、車をバックに入れた時に自動的にカメラが切り替わり、バックカメラの映像のみ画面に写るようになります。ケーブルを繋がなくても、自動切替を行わないだけで、通常通りお使いいただけます。

## ● G センサーの設定の仕方

G センサーの設定を行います。運転中の追突事故など、衝撃を感知する事でデータを自動的にロックし、データを保護する機能です。

①メニューボタンを 1 回押します。

②ダウンボタンを 7 回押して【重力感知】を選択します。

③OK ボタンを押すと、設定画面になります。

④G センサーは車が衝撃を感知すると自動的に録画したデータをロック(上書きしないようにする)します。高は感知レベルが高く、低が低くなります。オフを選択すると、衝撃を感知してもデータロックを行いません。**※車種や道路の状態により、ロックがかかる事が多くなる場合がございます。**

高に設定して、通常時でも頻繁にデータロックを行う場合は、感知レベルを下げて使用して下さい。ダウンボタンを 3 回押して【高】を選択し、OK ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

⑤メニューボタンを 2 回押すと元の画面に戻ります。

バックモニターとして使用する場合は、メイン画面でカメラを切り替え(後述)て使用します。画面表示をオフにしている場合は、電源ボタンを押して画面表示させてから操作して下さい。



バックモニターとして使用する場合は、メイン画面で前方カメラは角度を変える事ができます。映像を見ながら最適な角度に調整して下さい。

## ● 保護シールを外す

前方カメラ・車内カメラ・バックカメラのカメラ部に保護シールがついていますので外して下さい。車内カメラは外しにくいのでご注意下さい。

## ● カメラの切り替え

アップボタンを押すと、表示カメラの切り替えができます。(録画中でも可能) ボタンを押すごとに、前方 & 車内カメラ→車内 & 前方カメラ→前方 & バックカメラ→バック & 前方カメラ→前方カメラのみ→車内カメラのみ→バックカメラのみと切り替わります。カメラを切り替えても、3つのカメラ全てで録画は行います。

## ● 録画を開始する

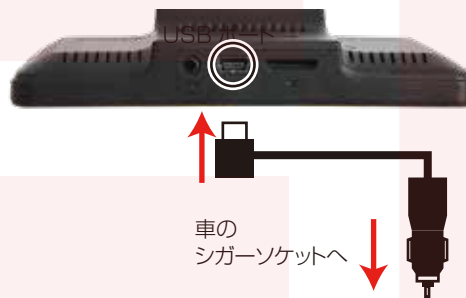
「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

また OK ボタンを押すと撮影を開始します。撮影が始まるとモニター左上の赤い●が点滅します。再度 OK ボタンを押すと撮影がとまります。本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要に応じて設定を変えてご利用下さい。(●メニュー詳細の項目参照)

## ● 車にケーブルを接続する

車のエンジンをかける前に、カメラ本体の USB ポートに付属のシガーケーブルを差し込みます。シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。



## ● 初期設定



メニューボタン  
アップボタン  
ダウンボタン  
OKボタン  
電源ボタン

## ● 撮影メニュー詳細

録画停止中にメニューボタンを押すと設定メニューになります。1 回押した場合は撮影に関する設定メニュー、もう 1 回押すと基本設定メニューになります。アップ・ダウンボタンで選択、OK ボタンで決定、メニューボタンで戻ります。

### ▶▶▶ 撮影メニュー詳細

●解像度…前方カメラの撮影動画の解像度設定  
1080FHD/720P/VGA

※車内カメラ(1280×720)バックカメラ(640×480)の解像度は変更できません。

●上書き録画…1 ファイルの長さ設定  
例えば 5 分に設定した場合、録画開始から 5 分後に一旦データが保存され、また録画が開始されます。**ループ録画にする場合はオフに設定しないでください。**  
オフ / 1 分 / 3 分 / 5 分

●WDR…ワイドダイナミックレンジ設定  
逆光など明暗差のある映像を自動調整する機能です。  
オフ / オープン (オン)

●露出…画面の明るさの設定  
-3.0 ~ +3.0 マイナスにすると暗く、プラスにすると明るくなります(カメラ個別に明るさを変える設定は出来ません)

●動体検知…動作を検知すると録画をする設定  
**ドライブレコーダー使用中はオフにしてください。**

●録画時の音声録音…音声録音の設定  
オフ(録音しない) / オープン(録音する)

## ● 初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます(画面左上の赤い●が点滅します)※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。

まず日付・時間の設定を行います。

①OK ボタンを押して録画を止めます。

②メニューボタンを 2 回押します。

③ダウンボタンを 5 回押して【日付 / 時刻】を選択します。

④OK ボタンを押すと、日時の設定画面になります。

⑤アップ・ダウンボタンで日時を合わせ、OK

ボタンで決定すると次に進みます。  
⑥最後まで設定できたらメニューボタン 2 回押し、元の画面に戻ります。

## ◆西日本で使用する場合

以下の設定を行って下さい。(東日本では不要)

①メニューボタンを 2 回押します。

②ダウンボタンを 2 回押して【周波数】を選択します。

③OK ボタンを押すと周波数の設定になります。

④ダウンボタンを 1 回押して【60hz】を選択し、OK ボタンで決定すると元の画面に戻ります。

## ● 画面のオンオフ



電源ボタンを押すと、画面のオフができます。(画面が消えても撮影は継続しています) **走行中は画面をオフにしておくことを推奨します。再度電源ボタンを押すと画面が表示されます。**

電源ボタン

## ● 基本設定メニュー詳細

録画停止中にメニューボタンを2回押すと基本設定メニューになります。アップ・ダウンボタンで選択、OKボタンで決定、メニューボタンで戻ります。



### 基本設定メニュー詳細

- スクリーンセーバー…モニター表示の設定  
オフ(モニター画面が常時表示) 30秒/1分/2分  
オフ以外は操作がない状態で設定時間が経つとモニター表示が消えます。※撮影は継続  
スクリーンセーバー中に電源ボタンを押すと再度モニター画面が表示されます。
- オートパワー OFF…自動電源オフの設定  
microSDカードが入っていない状態で操作がない場合、自動的に電源が切れる時間を設定します。  
オフ(自動的に電源オフになりません) / 1分/3分/5分  
**初期状態で5分に設定されています。microSDカードが入っていない場合、操作をしないと自動的に5分後に電源が切れます。microSDカードが入っている場合は電源は切れません。**
- 周波数…周波数の設定  
50hz(東日本)/60hz(西日本)に設定します
- ピープ音…作動音の設定  
各ボタンを押した時に音を出すかどうかの設定です。  
※起動時、電源オフ時の音は消せません。

- 言語…表示言語の設定  
6種類の言語から選択可能。初期状態で日本語が選択されています。
- 日付/時刻…日時の設定  
初期設定の項をご確認ください。
- フォーマット…microSDカードのフォーマット  
**ドライブレコーダーの記録用SDカードは1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。OKボタンを押してmicroSDカードのフォーマットを行って下さい。**※保存されていたデータが消去されます。
- デフォルト…工場出荷時の設定にもどります。  
前述【初期設定続き】をご確認ください。
- バージョン…ドライブレコーダーのファームウェアのバージョン

## ● 各ボタンの主な機能

ボタン	押し方	機能
メニュー	短押し	設定メニュー画面の呼び出し (録画中) データのロック / 戻る
	長押し	モード切替
アップ	短押し	上選択 / カメラ切り替え
	長押し	なし
ダウン	短押し	下選択
	長押し	パーキングモードオン / オフ切替
OK	短押し	録画開始 / 停止 / 決定
	長押し	なし
電源	短押し	モニター画面表示のオンオフ
	長押し	電源のオンオフ

## ● データのロック

Gセンサーを設定していると、衝撃を受けた際自動的にデータにロックがかかり、上書き録画しないようになります。手動でデータをロックする事も可能です。

- ①録画中にメニューボタンを押します。
- ②画面左上にカギマークが表示され、現在録画中のデータをロックします。
- ③録画中に再度メニューボタンを押すと、ロックが解除されます。

**ロックされたデータは、製品本体での削除ができません。ロックされたデータを削除するには基本設定メニューの【フォーマット】でデータを全削除していただくか、もしくはパソコンから削除して下さい。**

## ● パーキングモード

駐車時などエンジンがかかっていない状態で衝撃を感じると、自動的に撮影を開始します。30秒撮影後電源が切れます。撮影したファイルはロックがかかります。設定するには撮影メニューから【パーキングモニタ】を選び【オープン】にする、もしくはダウンボタンを長押しして下さい。画面右横にパーキングモードのアイコンが表示されます。  
※使いはじめなど、内部バッテリーが充電されていない状態では正常に動きませんのでご注意ください。

## ● モニター画面

動画撮影 録画中 前方カメラ解像度 撮影時間

720P 00:10:32

ロック中

上書き録画

露出

パーキングモード

任意で設定したナンバー  
(7文字)

microSDカード

11:52:51 2019/03/25

音声録音 現在の日時 バッテリー状態

セルフタイマー 手ぶれ補正 前方カメラ解像度

静止画撮影 5M 2592×2016

連続撮影 00218

撮影可能枚数

露出

ホワイトバランス

ISO感度

画質(エコノミー)

11:52:51 2019/03/25

現在の日時 バッテリー状態

## ● 静止画撮影モード

- ①メニューボタンを長押しします。左上のアイコンがカメラに代わり、静止画を撮影する事ができます。
- ②アップボタンで撮影するカメラを選びます。
- ③OKボタンを押すと現在モニターに表示されているカメラのみ撮影します。(前方/車内/バックカメラのうち1カメラのみ、カメラ複数の選択は不可)

## ● 静止画メニュー詳細

静止画撮影モード中にメニューボタンを1回押すと静止画に関する設定メニュー画面になります。※基本設定メニューは動画撮影時と同じです。

### ● 静止画メニュー詳細

- 撮影モード…セルフタイマー撮影の設定  
グルシヨ(シングルショット、タイマー撮影しません)  
/2秒遅延 /5秒遅延 /10秒遅延  
撮影時、OKボタン(シャッター)を押した後、設定時間後にシャッターが切れます。
- 解像度…前方カメラのデータ解像度設定  
前方カメラの解像度を設定します。※バックカメラ・車内カメラは640×480固定になります。  
VGA  
(640×480)/1.3M(1280×720)/2M(1920×1088)/3M(2048×1600)/5M(2592×2016)/8M(3456×2480)/10M(3648×2800)/12M(4032×3040)

## ● 静止画メニュー詳細

- 連続撮影…一度に3枚撮影  
シャッターを1回押すと連写で3枚撮影
- 画質…静止画の画質の設定  
ファイン(高) / ノーマル(中) / エコノミー(低)
- シャープネス…静止画の鮮明さの設定  
ストロング(強) / ノーマル(中) / ソフト(弱)
- ホワイトバランス…白色の色合いの設定  
自動(オート) / 日光 / 曇り / 電球 / 蛍光灯
- カラー…静止画のカラーエフェクト(効果)設定  
ノーマル / 白黒 / セピア
- ISO…静止画のISO感度の設定  
自動 / 100 / 200 / 400  
数値が高いほどより敏感に光を写します。
- 露出…画面の明るさの設定  
-3.0 ~ +3.0 マイナスにすると暗く、プラスにすると明るくなります
- 手ぶれ…手ぶれ補正の設定
- 日付表示…日時を静止画に表示させる設定  
オープンにすると静止画に日時が入ります。

## ● 再生モード

メニューボタンを長押しすると、動画撮影→静止画撮影→再生→動画撮影…とモードが切り替わります。再生モードでは撮影した動画、静止画を見ることができません。

### ◆再生していない時

アップボタン長押し…前方・車内・バックカメラごとに撮影したデータを切り替え（1カメラ毎の再生となり、複数カメラデータの同時再生は不可）

アップボタン短押し…撮影した次のデータを表示  
ダウンボタン短押し…撮影した前のデータを表示

OKボタン短押し…再生を開始

再生したいデータを選び、OKボタンを短押しすると再生を開始します。

日付表示をオン/ナンバー入力（前述）をしている場合、同様に動画ファイルにもスタンプされます。

### ◆再生中

アップボタン短押し…巻き戻し（動画のみ）

ダウンボタン短押し…早送り（動画のみ）

動画再生中にアップボタン（巻き戻し）ダウンボタン（早送り）を短押しする度に2倍・4倍・8倍で巻き戻し（または早送り）することができます。

## ● 再生メニュー詳細

再生モード中にメニューボタンを押すと再生メニュー画面になります。※基本設定メニューは動画撮影時と同じです。

### ●削除…データを削除します。

現在のファイル / すべてのファイル

### ●保護…データのロック、ロック解除

ファイルロック（現在のファイルのみロック） / ファイルロック解除 / 全てのロックファイル（全てをロックします） / 全てのファイルロック解除

### ●スライドショー…データを次々と再生します。

メニューボタンを長押しし、再生モードにします。アップボタンを長押しし、スライドショーで見たいカメラを切り替え選択して下さい。（スライドショーは選択したカメラのデータのみになります）

カメラを決めたら、メニューボタンを1回押し、スライドショーを選択します。

2秒 / 5秒 / 8秒で再生間隔を設定します。

## ● 撮影したデータをパソコンで見る

本体モニターからmicroSDカードを取り出し、カードリーダー等でパソコンに読み込ませます。

表示されない場合は、以下の動作を行って下さい。

### ○Windows8の場合

アプリ一覧→PCをクリックします。

「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

### ○Windows10の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→デバイスとドライブでドライブをダブルクリックします。

※録画したデータが大容量になる場合があるため、撮影データをパソコン本体にコピーしてから再生することを推奨しています。

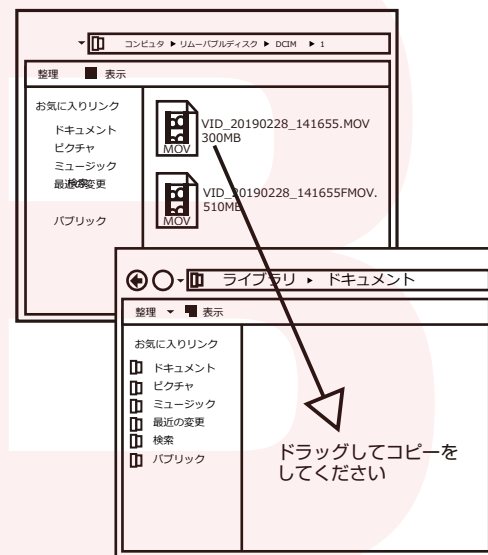
## ● フォルダについて

microSDカード内の【DCIM】フォルダ内に3つのフォルダがあります。

- ・1…前方カメラの撮影データ
- ・2…車内カメラの撮影データ
- ・3…バックカメラの撮影データ

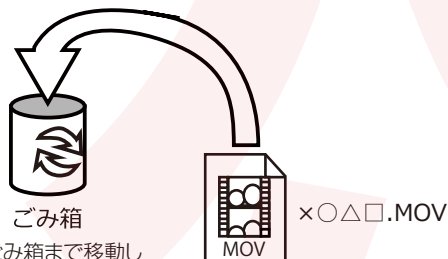
## ● 撮影したデータをコピーする

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記のように保存したい場所へドラッグしてコピーをしてください。



パソコンに接続中はボタン操作は行わないで下さい。

## ● 撮影したデータを削除する



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。  
撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。

ロックされたデータは、製品本体での削除ができません。ロックされたデータを削除するには基本設定メニューの【フォーマット】でデータを全削除していただくか、もしくはパソコンから削除して下さい。

## ● 本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、USB Mass storage Deviceの取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

## ● トラブルシューティング

Q: microSD カードをセットしなくても使用できますか？

A: 設定も含め操作に問題がございますので、必ず microSD カードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態が結構ですので、30分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット（ご購入時の状態）されます。

A: 内蔵の充電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。（パーキングモードを使用時、録画回数が多くと内蔵の充電池が早く減ってしまう場合がございます。頻りにリセットされる場合は、設定を切ってご利用ください。

Q: カードエラーと表示されます。

A: microSD カードに問題が起きております。新しい microSD カードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。（class10 推奨）

Q: 内蔵バッテリーの持ちが悪くなりました。

A: バッテリーは消耗品です。内蔵バッテリーの交換は出来ませんのでご注意ください。

Q: 電源は入りませんが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作ができません。

A: 誤動作により、何も操作できない状況になっている場合がございます。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます（設定した項目は消えません）

## ⚠️ ご注意

操作を行う場合は、車を停止後に行ってください。

※microSDカードは付属いたしません

※記載されている物以外は付属いたしません。

※落としたり強い衝撃を与えないでください。

※分解しないでください。

※仕様は改善のため予告無く変更する場合があります。

※カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください（microSDカードは消耗品となります）

※使用の際は、必ず正常に動作しているか確認の上ご利用をお願い致します。

※シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USBでの動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。

※本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。

※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとでも過酷な条件で動いています。よって1~2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。